

年間授業計画様式例

都立第一商業高等学校令和5年度 教科「理科」科目「生物基礎（XY選択）」 年間授業計画

教科：理科 目：生物基礎（XY選択） 単位数：2単位

対象学年組：第3学年A～F組 選択者

教科担当者：島田 真衣

使用教科書：（高校生物基礎 新訂版（実教出版））

使用教材：（教科書、教科担当者作成のプリント、プロジェクター、スクリーン、実験器具等）

	指導内容	科目「生物基礎（XY選択）」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	オリエンテーション	1年間でどのようなことを学習するのか見通しをもたせる。また、授業のルール、評価方法等を理解させる。		2
	生物の環境応答 1. 動物の反応と行動	刺激が受容され、中枢を介して効果器の反応行動へ移るまでの流れを理解させる。また、刺激には様々な種類があり、それぞれ異なる器官が受容器となっていることを理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 (授業態度・振り返りプリント)	2

	指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	中間考査	光刺激の受容のしくみについて理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 (授業態度・振り返りプリント)	4
			知識・技能（考査問題） 思考・判断・表現（考査問題）	1

	指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	1. 動物の反応と行動	音刺激の受容のしくみと平衡感覚、耳の構造および味覚と嗅覚について理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 (授業態度・振り返りプリント)	2
		ニューロンの構造と、刺激が伝達される仕組みについて理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 (授業態度・振り返りプリント)	2
		ニワトリの脳を解剖し、脳の構造と働きについて理解させる。また、神経系の働きについても理解させる。	知識・技能（実験操作・実験プリント） 思考・判断・表現（授業プリント）	2
		動物の行動様式が、神経系の発達と深い関係にあることを理解させる。また、生得的行動と学習の違いを理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 (授業態度・振り返りプリント)	2

指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7月 期末考査  2. 植物の環境応答	植物の環境応答の概要について理解させる。	知識・技能（考査問題） 思考・判断・表現（考査問題）  主体的に学習に取り組む態度 （授業態度・振り返りプリント）	1  2

	指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	生物の体内環境とその維持 1. 体液とその働き	体液の組成や循環、出血を止めるしくみについて理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 （授業態度・振り返りプリント）	4
	2. 体液の調節 ～腎臓と肝臓～	腎臓および肝臓の構造と働きについて理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 （授業態度・振り返りプリント）	4

	指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	3. 体内環境の維持のしくみ	自律神経系やホルモンによる調節のしくみを理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 (授業態度・振り返りプリント)	6
	中間考査		知識・技能（考査問題） 思考・判断・表現（考査問題）	1

	指導内容	科目「生物基礎（XY選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	生態と環境 個体群とその変動	個体群や生物群集が維持されるしくみ、生存戦略や、個体間および個体群間の関係性を理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 (授業態度・振り返りプリント)	8



	指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	期末考査		知識・技能（考査問題） 思考・判断・表現（考査問題）	1
	生物の進化と系統 生物の進化	生命の起源に関する考えを理解させるとともに、細胞および生物の進化を地球環境の変化と関連付けて理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 （授業態度・振り返りプリント）	4

	指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	科学の発展の歴史	生物分野における重要な発見や出来事について、時系列とともに理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 （授業態度・振り返りプリント）  思考・判断・表現（作成した ポスターおよび発表）	

2月	指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目「生物基礎（X Y 選択）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				